⑤　東濃ブロック

小学校　第５学年　給食時間の指導案

１　題材名　　岐阜県の郷土料理を知ろう

２　本時のねらい

　　　岐阜県の産物や郷土料理を知り、味わうことで地域に親しみを持つことができる。

　食育の視点　　岐阜県の産物や郷土料理を知り、地元に愛着を持つことができる＜食文化＞

　教科との関連：社会科

３　本時の学習

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 時間（分） | 主な学習内容・活動 | 指導上の留意点 | 資料 |
| 導入または課題の意識化 | ２分 |  今日の給食の献立の中から、岐阜県（東農地区）の郷土料理を探し出す。郷土料理について知ろう | ・今日の献立を紹介して、考えてみるよう話す。・今日の郷土料理は、五平餅に使うたれをかけた「おやき五平」であることを話す。 | 五平餅の写真 |
| 展開または現状の把握・原因追究　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | ３分 | 　「五平餅」が郷土料理として食べられるようになった謂れを知る。郷土料理は、地域の「気候」「地理」「歴史」「特産品」が大きくかかわっていることを知る。 | ・ 「五平餅」は山仕事をする人が仕事の合間に、ごはんを丸めて味噌をつけ、焼いたのが始まりと言われていること、また、山の神様への安全を祈願するお供え料理でもあることを話す。・岐阜県の地図を見せ、地理的特徴について話し、郷土料理にどのように関わっているかについて話す。（北部は山が多い、長良川、木曽川、揖斐川が流れている、南部には濃尾平野があり、古昔から交通の要所である等）・岐阜県の特産品を紹介しながら、郷土料理にも使われていることを話す。 | 岐阜県地図地理的特徴を示した図岐阜県の特産品のと郷土料理の写真 |
| まとめ・実践意欲化 | ２分 | 　郷土料理には、昔の人々の願いやその地域でよりよく生きる知恵が詰まっていることを知り、味わって食べる。 | ・本時を振り返って、郷土料理に込められている願いや工夫について、まとめて話す。 |  |

６ 評価

郷土料理について知り食べることで、地域に親しみを持ち、味わうことができた。